

令和4年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施計画書

所属名	佐世保市立宮中学校	作成者	職・氏名	教頭 中村敦朗
年間実施計画				
<p>【目標】 教職員一人一人のコンプライアンス意識を向上させ、不祥事根絶のために必要な実践を高めるとともに、教職員にチームとしての意識を持たせ、自校から不祥事を発生させない職場環境の醸成を目指す。</p> <p>【具体的計画】</p>				
実施月	実施テーマ	実施内容(主なもの)		
4月	① 体罰の根絶 ② 飲酒・酒気帯び運転の根絶と事故防止 ③ 情報セキュリティ対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 通知をもとにした全体指導及び学校運営方針の説明を通し、部活動を含めた全教育活動における体罰の根絶と服務規律の強化について、意識の向上を図る。 通勤経路、特に学校周辺の交通事情について情報を共有し、転入職員を含め全員に余裕のある時間設定で通勤するよう指導を行う。 佐世保市、校内においての情報セキュリティに関する遵守事項の確認と、定期的なセキュリティ対策を実践する。 わいせつ行為等防止のための自己分析チェックシートを実施する。 		
7月	① 体罰の根絶 ② 生徒理解と共通実践 ③ ハラスメントの防止	<ul style="list-style-type: none"> 生徒理解支援シートを活用し、生徒情報を全職員が確実に理解するとともに、情報共有と対応上の留意点について共通理解を図る。 わいせつ行為防止に関する資料や不祥事防止に関する資料を活用した研修を行い、ハラスメントの対策を実践する。 		
12月	① 体罰の根絶 ② 飲酒・酒気帯び運転の根絶と事故防止 ③ 公金等の不正処理の防止 ④ 情報セキュリティ対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 年末年始の酒席参加について、移動方法等管理職員への報告を徹底させる。 校納金(部活動を含む)の管理状況について、諸表簿提出時に確認を行い、年度内処理を徹底させる。支払い等の年度内処理を確実に進める。 受検に関わる諸文書について、作成方法及び保管と廃棄方法について全教職員で確認を行い、共通実践を徹底する。 		
校内服務規律委員会活動計画				
委員会名	不祥事防止対策委員会			
構成員	校内の委員(職名等) 校長・教頭・教務主任・養護教諭			
(8名)	外部の委員(役職等) PTA会長 学校評議員(3名)			

※内容は、簡潔に記載し、A41枚にまとめること。添付資料は特に必要としない。

※前年度の課題を踏まえた内容となるよう留意すること。